大村市男女共同参画推進センターだより

フライン フライ

「男女間における暴力に関する調査」がでました!

内閣府は、3年毎に、「男女間における暴力に関する調査」をおこなっています。 この調査の目的は、男女間を取り巻く環境から見えてくる被害傾向の変化等を知る ことと、今後の男女間における暴力対策の推進に役立つとして、全国20歳以上の男 女5,000人を対象にアンケート調査を実施しました。調査結果の一部を紹介します。 なお、詳細は、内閣府男女共同参画局のホームページをご覧ください。

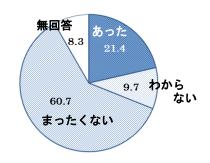


【配偶者からの暴力の被害経験(性別)】



前回の調査より、 子供の被害は減少し ているけれど、配偶 者からの暴力被害は 増加しています。

【子供の被害経験の有無】(%)



【命の危険を感じた経験】



「命の危険を感じ た」と「交際相手からの暴力の被害」は どちらも前回の調査 より数が上まわっています。

【交際相手からの暴力の被害経験】





「若年層を対象とした性暴力被害者等の インターネット調査」がでました!



近年、モデルやアイドル等の勧誘等に見せかけて 若い女性に近づき、それをきっかけに若い女性が性 的な暴力の被害を受ける問題が発生しています。国 は、このことを重要な問題として対策を進めるため に、インターネットによる調査を実施しました。

○「モデルやアイドル等になりませんか」、「オーディションを受けませんか」、「雑誌・テレビ番組等の撮影に協力してほしい」などと声を掛けられた。

「ある」16.1% 「ない」83.9%

○勧誘や募集では、「モデルになりませんか/興味ありませんか」(30.7%)、「高収入アルバイトに興味ありませんか」(21.9%)、「雑誌や・テレビの番組の撮影に協力してくれませんか」(21.8%)、「アイドルになりませんか」(14.0%)でした。

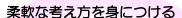
〇聞いていない・同意していない性的な行為等は、「水着・下着の一部またはすべてを脱いだ状態での撮影・チャット等への出演」(55.0%)、「胸、性器、おしり、足等を触られる様子の撮影・チャット等への出演」(34.9%)、「性交の様子の撮影・チャットへの出演」(18.6%)でした。

ストレスと上手につきあいましょう!

🕻 私たちは、日々の中でストレスを感じながら生活しています。

ストレスを我慢するのではなく、"ストレスから身を守るためにストレスを自分で コントロールする"、ということ。つまり、ストレスは自分でマネジメントできると いうことです。自分にあった手法で、ストレスと上手くつきあっていきましょう!

運動、音楽、映画、趣味、



考え方にとらわれず、しなやかな 心をつくる。

コーピング

気晴らし方法をたくさんリ ストアップし、それを試す。 (宇宙飛行士も活用してい るストレス解消法)

おしゃべりなど。

気晴らしをする 基本的な生活習慣を見直す

食事、睡眠、運動、気分転換

相談する

溜めこまない。人に話す。 専門家を活用する。

マインドフルネス

瞑想。自分のしている「呼吸 (腹式呼吸)」にだけ意識を向 ける。

「その契約、大丈夫?」

~知っていますか?AV 出演強要問題~ 「そのアルバイト、大丈夫?」

~知っていますか?「JK ビジネス問題」~

「モデル・アイドルにならない?」「雑誌やテ レビに出てみない?」など勧誘にみせかけて若 い女性に近づき、性的な行為などの被害に巻き 込まれるケースが発生しています。内閣府は、 毎年4月を「AV出演強要・「JKビジネス」等 被害防止月間」と定め、事例や相談窓口をホー ムページで紹介しています。



性暴力被害者支援 **マサポートながさ**

性暴力(レイプ、わいせつ行為等)の被害に あわれた方の専門サポート機関です。専門の女 性相談員が、心とからだを守るための支援をお こないます。相談は無料、秘密は厳守します。

性暴力被害相談専用ホットライン

a 095-895-8856

相談受付 9:30~17:00 (土・日・祝日、年末年始を除く)



女性のための~



0957-54-8715

- 電話相談 ・面接相談 (できれば事前にお電話を)
- 午前9時~午後5時 月曜~金曜

【連絡先・問合せ先】

大村市男女共同参画推進センター「ハートパル」 **〒**856-0825

大村市西三城町8番地 総合福祉センター3階

TEL: 0957-54-8715 FAX: 0957-54-8700

E X-III: danjyo-s@city.omura.nagasaki.jp

[利用時間 9:00~22:00 問合時間 8:30~17:30]

